

【岡山県】

現在の景気：円高や海外経済の減速から、足踏み状態。

3か月程度の見通し：円高、海外経済の減速から、弱含みで推移するとみられている。

個人消費：横這い。2月の大型小売店販売（店調後）は前年比1.2%増と12か月ぶりに増加。自動車販売は5か月連続で前年比増加。エコカー補助金の復活や新型車効果などから、持ち直し。

住宅建築：横這い。2月の住宅着工戸数は前年比73.1%増と5か月ぶりに増加。持家が5か月ぶりに増加、貸家が2か月連続で増加、分譲住宅が2か月ぶりに増加。

設備投資：弱含み。日本銀行岡山支店の3月短観（回答企業215社）によると、2011年度の設備投資計画は前年度比13.5%減と3年連続で減少。2月の建築着工床面積（非居住用）は前年比35.6%減と3か月連続で減少。

公共工事：弱い動き。2月の公共工事請負額は前年比21.0%増と3か月ぶりに増加。

輸出：横這い。2月の通関輸出額は前年比6.3%減と4か月連続で減少。自動車は2か月連続で減少、ロシア、フランス向けが減少。鉄鋼は4か月連続で減少、中国向けが半減。化学製品は6か月連続で減少、中国、タイを中心としたアジア向けが低調。

生産活動：横這い。1月の鉱工業生産指数（季調済）は前月比2.0%低下し92.9。鉄鋼、自動車は2か月連続で上昇、化学は2か月ぶりに上昇、一般機械、食料品が大幅に低下。

観光：横這い。2月の主要観光地入込客数（一部暫定）は前年比17.8%減と2か月ぶりに減少。

雇用情勢：緩やかな改善傾向。2月の有効求人倍率（季調済）は前月比0.02ポイント上昇し1.02倍。12月の常用労働者数は前年比0.4%増と15か月連続で増加。所定外労働時間指数は前年比5.4%上昇し3か月連続で上昇。

（トピックス）

○岡山経済研究所の「消費についてのアンケート調査」（対象：岡山県内の20歳以上の男女、有効回答数512、2月実施）によると、現在の消費生活の実感は「不満」が「満足」を11.6ポイント上回り、前回（2011年8月）比20.2ポイント悪化。震災から1年近くが経過し、自粛ムードが緩みつつあるものの、消費生活の改善が遅れている。